

# 設置目的

不登校児童生徒に心の居場所を与え、生活自立や学習意欲の向上、集団への適応を促すために指導や助言、相談を行う。そして、心の安定や生活意欲の向上を図り、学校復帰を目指す。

# 入級対象の児童生徒

- (1) 磐田市に在住又は磐田市立学校に通学する小・中学校児童生徒
  - (2) 情緒不安などにより不登校またはその傾向にある児童生徒
  - (3) 本人及び保護者が通級・訪問・来室支援を希望し、在籍校の校長が入級を依頼する児童生徒
  - (4) 非行傾向が顕著でない児童生徒
  - (5) 磐田市教育委員会が必要と認めた児童生徒
- ※ 以上、原則として(1)から(4)の条件を満たし、入級許可を受けた児童生徒



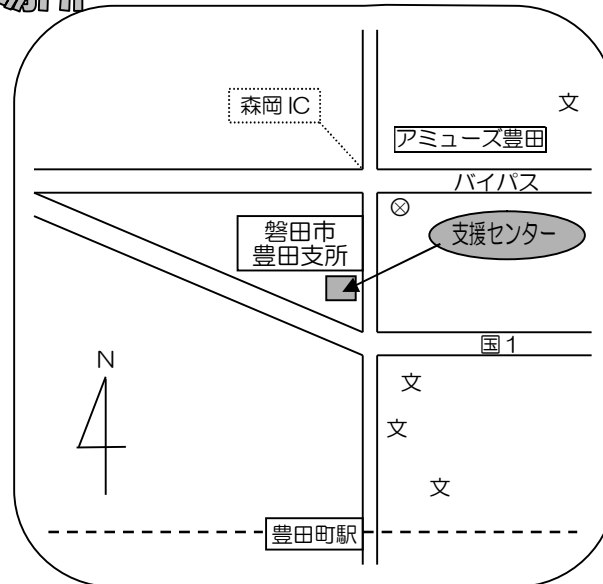
## スタッフ

- 所長 学校教育課長
- 職員
  - ・運営担当職員
  - ・通級指導員
  - ・訪問支援員
  - ・臨床心理士(隔週の木曜日)

# Q&A

- ▶ 見学はできるの？  
もちろんできます。日によっては屋外に出かけたり、別の施設で活動したりすることもありますので、事前に学校に相談してください。
- ▶ 入級する手続きは？  
学校を通じて申し込み、体験通級を行います。体験通級は半日単位で1週間程度です。体験通級終了後に「入級願」を学校に提出します。その後、臨床心理士と受理面談を行います。
- ▶ 通級手段は？  
公共交通機関や自転車、徒歩、保護者による送迎です。
- ▶ 昼食はどうしているの？  
お弁当を持参してください。
- ▶ 服は何を着ていけばいいの？  
活動しやすいものであれば制服でなくても構いません。

# 場所



# 磐田市 教育支援センター

## あすなろ

## 自立と集団適応



1階は学習室、2階は活動室

〒438-0833

磐田市弥藤太島500番地1

☎0538-33-5198

(8:30~17:00)

# こんな支援があります … 通級・訪問・来室

## 支援の目標

生活自立（個に応じた日課）

学習意欲の向上（学習時間の設定）

集団への適応（活動内容の充実）

### 通級支援

集団生活を通して生活の自立を図り、集団や社会への適応能力の育成に努め、学校復帰を図る。指導員は児童生徒の日々の現われや成長を記録し、臨床心理士の助言を参考に指導・支援の充実を図る。

通級方法については児童生徒の状態により柔軟な対応をする。

【活動内容】※9時30分から朝読書、40分からラジオ体操、50分から朝の会

	10～12時	13～15時
月	自主学习	交流活動
火	自主学习	掃除・栽培活動
水	自主学习	一斉授業の日
木	体育	
金	自主学习	体験活動

（祝日及び学校の休業日を除く。）

- ◆「交流活動」はふれあいの時間。
- ◆「体験活動」は外部講師を招いて活動する時間です。
- ◆「一斉授業」は50分間、授業を体験します。
- ◆「木曜日のスポーツ」はアミューズ豊田メインアリーナで行います。

### 来室支援

訪問支援から通級に向けての中間的支援。支援員が付き添い児童生徒の心の支援を図る。

### 訪問支援

定期的に訪問をして、通級できない児童生徒の心の支援を図る。  
来室や学校の保健室等につなげる。

### 保護者との連携・支援

保護者の不安や悩みを解消し、保護者と連携した支援を行う。

【保護者面談】

担当指導員との面談  
臨床心理士との面談

【保護者会】

あすなるの会(親の会)

### 学校・諸機関との連携

児童生徒や保護者の思いを学校と共有し、児童生徒と学校との距離を縮める。

諸機関と情報交換をする中で、児童生徒に有効な支援を行う。



1年間いろんな活動をするよ。いっしょにやろうね♪  
自信がなくなっても大丈夫。みんなでやれば、きっと楽しいよ。

## 主な行事

- 4月 春の遠足
- 5月 社会見学
- 9月 学校説明会
- 10月 運動会
- 11月 秋の遠足
- 12月 クリスマス会
- 3月 卒業遠足、卒業の会

## 令和2年度の体験活動（実践例）

- 各種調理(カレー、肉まん、パウンドケーキ、豚汁、玄米ご飯)
- パステルアート      ○合唱      ○ダンス      ○トランポリン教室
- 草木染      ○餅つき      ○読み聞かせ      ○木工細工
- 洋菓子作り      ○英会話(ALTによる)      ○籐の籠作り
- 野菜作り(トマト、サツマイモ、ナス、大根、あずき、ゴーヤなど)